

## 令和4年度

八尾市立障害者総合福祉センター  
及び八尾市立デイサービスセンター

### 指定管理者事業報告等

- 指定管理者事業報告
- 指定管理者モニタリングレポート

健康福祉部 障害福祉課



令和4年度八尾市立障害者総合福祉センター及び八尾市立デイサービスセンター  
指定管理者事業報告

1. 施設名称・所在地

八尾市立障害者総合福祉センター、八尾市立デイサービスセンター  
八尾市南本町八丁目4番5号

2. 指定管理者名

社会福祉法人虹のかけはし  
代表者 理事長 辻田 純三

3. 各サービスの契約者数及び延べ利用者数

(1)生活介護(契約者数 153人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	385	452	445	430	433	411	418	422	408	395	387	425	5,011

(2)ショートステイ(契約者数 障がい者210人、障がい児189人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障がい者 延べ利用者数	162	165	187	184	170	176	173	166	180	183	164	185	2,095
障がい児 延べ利用者数	17	10	4	17	32	36	12	18	14	14	18	21	213

(3)児童発達支援(契約者数 63人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	58	54	53	61	57	55	50	53	43	45	55	64	648

(4)放課後等デイサービス(契約者数 11人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	194	192	209	194	169	192	183	194	177	163	176	183	2,226

(5)地域密着型通所介護(契約者数 47人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	168	166	166	161	161	169	161	146	132	144	142	163	1,879

※第1号通所事業については7名の契約者がいるが、利用実績なし。

(6)地域活動支援センターⅡ型(契約者数 140人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ利用者数	127	99	114	125	98	111	134	98	112	109	103	100	1,330

(7)日中一時支援(契約者数 障がい者171人、障がい児207人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
障がい者 延べ利用者数	58	50	53	54	49	50	52	48	44	52	53	54	617
障がい児 延べ利用者数	25	25	26	23	19	22	6	24	19	18	19	21	247

#### 4. 交流(啓発)・情報発信事業及び講座等

交流(啓発)・情報発信事業	回数	参加者数
映画の上映会	12 回	261 人
愛に輝く野遊会	1 回	17 人
きずなサマーフェスティバル	1 回	110 人
愛に輝くうんどう会	1 回	100 人
ポッチャきずなリーグ大会	3 回	140 人
愛に輝くつどい	1 回	100 人
八尾ディスコン大会	1 回	100 人
障がい当事者によるサロン活動	10 回	68 人
同好会・サークル	417 回	5,520 人
その他利用状況	1 回	10 人
広報誌等の発行	53 回	- 人
ホームページ	39 回	11,375 人
見学状況	15 回	22 人

地域連携事業	回数	参加者数
ふれあい祭	1 回	30 人
高美南小学校障がい者理解教育	1 回	- 人
市内小学校出前授業	2 回	91 人
ひゅーまんフェスタ	1 回	- 人
障がい者フォーラム	1 回	- 人

貸館事業	1,790 回	12,925 人
------	---------	----------

講座	開催回数	延べ受講者数
アレンジフラワー教室	11 回	59 人
華道教室	11 回	60 人
手話ボランティア養成講座	57 回	396 人
書道教室	22 回	154 人
健康づくり体操教室	11 回	67 人
絵画教室	11 回	61 人
太極拳教室	11 回	33 人
ヒップホップダンス教室	66 回	560 人
パラスポーツ体験講座 「競技用車いすに乗ってみよう」	1 回	4 人
パラスポーツボランティア講座 「競技用車いすに乗ってみよう」	1 回	0 人
パラスポーツ体験講座 「ポッチャ」	1 回	10 人
パラスポーツボランティア講座 「ポッチャ」	1 回	1 人
パラスポーツ体験講座 「ふうせんバレー」	1 回	5 人
パラスポーツボランティア講座 「ふうせんバレー」	1 回	3 人
車いすダンス	11 回	43 人
陶芸体験教室	21 回	157 人
パソコン	64 回	175 人

その他	回数等	参加者数
送迎バス(近鉄八尾方面)	- 回	5,001 人
送迎バス(巡回・予約制バス)	- 回	807 人
寄附金品等	3 件	- 人
職員研修	20 回	43 人

## 5. 職員研修

研修名	日程	場所	参加者数
新入職員のためのサービスマナーセミナー	令和4年4月22日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	2名
じんけん楽習塾 2回	令和4年5月18日、6月1日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	各1名
新転任職員研修	令和4年6月9日・16日・23日・30日・7月7日	安中人権コミュニティセンター	10名
安全運転管理者講習	令和4年7月8日	貝塚市民会館	1名
ファシリテーション・ボール・メソッドの基礎	令和4年9月15日	藤井寺支援学校	2名
意思決定支援研修会	令和4年10月14日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	1名
サービス管理責任者更新研修	令和4年10月19日～21日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	1名
福祉職員研修(チームリーダー)～キャリアパス対応生涯研過程～	令和4年11月2日・11日・17日	大阪府社会福祉指導センター	1名
重症児と家族に寄り添う	令和4年11月5日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	2名
発達障がい理解と支援方法	令和4年11月14日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	7名
八尾市地域福祉計画関係機関研修会	令和4年11月14日	八尾市水道局	1名
個別支援計画作成及び運用に関する研修	令和4年11月22日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	1名
思春期から成人に向けての支援について	令和4年12月12日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	6名
サービス管理責任者更新研修	令和5年1月17日	大阪府社会福祉会館	1名
相談支援従事者現任研修	令和5年1月18日	大阪私学館	1名
保護者支援のスキル向上のための研修	令和5年2月2日	八尾市保健センター	1名
子ども・私・支援者さんたちのこれまでとこれから	令和5年2月4日	八尾市保健センター	1名
意思決定支援研修会	令和5年2月22日	八尾市水道局	1名
社会福祉士実習指導者講習会	令和5年3月11日・12日	八尾市立障害者総合福祉センター (Zoomにて)	1名

八尾市立障害者総合福祉センター／八尾市立デイサービスセンター  
収支決算報告書

6. 管理運営経費の収支決算内訳

(1) 収入		決算額(円)
介護保険事業収入		23,947,860
	介護報酬収入	20,923,873
	利用者負担金収入	1,837,533
	利用者等利用料収入	1,035,900
	その他の事業収入	150,554
障害福祉サービス等事業収入		150,028,770
	自立支援給付費収入	89,284,507
	障害児施設給付費収入	36,486,216
	利用者負担金収入	788,639
	利用者等利用料収入	3,510,980
	その他の事業収入	19,958,428
運営費収入(指定管理委託料)		175,191,542
	指定管理委託料	170,148,000
	指定管理委託料(修繕費精算分)	864,385
	指定管理委託料(光熱費精算分)	4,179,157
経常経費補助金収入		477,000
	都道府県補助金収入	177,000
	市区町村補助金収入	300,000
その他の収入		1,960,693
	利用者等外給食費収入	514,703
	雑収入	1,238,990
	生産活動収入	207,000
事業収入		10,400
	参加費収入	10,400
寄付金収入		3,000
	寄付金収入	3,000
合計		351,619,265

(2) 支出		決算額(円)
人件費		279,122,697
	職員給料	122,128,977
	職員賞与	24,136,000
	非常勤職員給料	91,836,373
	非常勤職員賞与	6,593,000
	退職給付	4,026,030
	法定福利費	30,402,317
事業費		25,467,795
	賃金	196,650
	報償費	2,204,811
	需用費	15,452,596
	消耗品費	4,314,025
	燃料費	3,537,557
	給食材料費	7,601,014
	役務費	1,186,160
	委託料	2,660,640
	賃借料	3,766,938
事務費		52,966,822
	旅費	157,612
	需用費	25,090,264
	消耗品費	914,946
	食糧費	4,003
	光熱水費	20,996,930
	修繕料	3,174,385
	役務費	3,253,936
	通信運搬費	1,775,209
	広告料	759,000
	手数料	719,727
	委託料	23,499,784
	賃借料	502,848
	負担金	417,078
	公課費	45,300
その他の支出		1,406,160
	その他リース料・支払利息等	1,406,160
次年度繰越金		-7,344,209
	次年度繰越金	-7,344,209
合計		351,619,265

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート  
(指定管理者の管理運営業務評価結果)

施設名	八尾市立障害者総合福祉センター及び八尾市立デイサービスセンター
所在地	八尾市南本町八丁目4番5号
所管課	健康福祉部障害福祉課

指定管理者	名称 社会福祉法人虹のかけはし 代表者 理事長 辻田 純三 住所 八尾市老原4丁目93番地の1メロディーハウス103号
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日(5年間)

1. 利用者の平等利用の確保及びサービスの向上

○利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか	評価結果
<p>施設の案内表示などは利用者に分かりやすく表示し、障がい者をはじめとした利用者が利用しやすい環境整備に取り組んでいる。行事の開催については、例年通りとはならなかったが、開催時には、2か月前に告示するなど余裕を持った案内がされており、「八尾市立障害者総合福祉センター新型コロナウイルス感染症感染防止対策実施マニュアル」に基づき、適切な感染防止対策を講じた。</p> <p>苦情等については、適切に対応するとともに、発生後速やかに市に対して報告を行う体制をとっており、内容についても内部での情報共有を徹底し、職員への周知と啓発に努めている。</p> <p><b>【利用者アンケート（利用者の満足度等）】</b></p> <p>①調査の概要（調査対象、調査時期、調査方法、回答状況）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査対象 施設の利用者又はその家族</li> <li>・調査時期 令和5年1月10日～令和5年3月10日</li> <li>・調査方法 利用者又はその家族に配布し、郵送及び回収箱により回収する。</li> <li>・回答状況 アンケート用紙400枚を配布し、199枚を回収（回収率49.8%）。</li> </ul> <p>②アンケート結果の概要（利用者の満足度等）</p> <p>障害者総合福祉センター及びデイサービスセンターにおけるサービスの内容については75%の利用者が満足しており、職員の対応については68%の利用者が満足している。また、85%の利用者が障害者総合福祉センター及びデイサービスセンターを引き続き利用したいと希望している。</p> <p>サービスにおける利用者の満足度は、昨年度より割合が向上しており、今後もさらなる利用者の満足度向上のため、施設独自のアンケート実施や運営協議会の開催等を通じて利用者のニーズ把握に努めていく。</p>	A

## 2. 公の施設の効用発揮

○公の施設の効用を最大限に発揮されたか	評価結果
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、利用実績は目標に届かなかったが、利用人数等を縮減しながら、安心して利用していただけるよう努めている。</p> <p>また、コロナ禍であっても感染予防対策を講じ、規模を縮小してイベント等を開催したり、学校啓発として障がい者スポーツ（ボッチャ）を通じて、センター利用者と小学生が交流するなど、公の施設の効用が発揮されている。</p>	B

## 3. 適切な維持管理及び管理経費の縮減

○公の施設の適切な維持及び管理が図られるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られたか	評価結果
<p>建物や設備機器等の維持、保守管理業務は適切に行われている。また、職員間でもコスト縮減の取組が意識づいており、日々コスト縮減に取り組んでいる。</p>	A

## 4. 団体の人員、資産その他の経営規模及び能力

○公の施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか	評価結果
<p>法令等を遵守し、人員配置等の業務執行体制も適切である。また、支援方法についての研修、障がいやその特性について理解を深める研修などを実施し、職員の資質や能力向上を図っている。また、障がい者雇用の取組を積極的に行っている。</p>	A

## 5. その他施設の性質または目的に応じた基準

○その他市長が公の施設の性質又は目的に応じて別に定める基準を満たしたか	評価結果
<p>施設の設置目的や条例等に沿った運営管理がなされ、個人情報保護の遵守、管理等も適切に行われている。また、緑のカーテンや窓にフィルムを貼るなど、環境に配慮した取組を積極的に行っている。</p>	A



## 【総合評価】

	評価の視点	得点率(評価)(a)	評価配点(b)	評価点(a×b)
1	利用者の平等利用の確保及びサービスの向上	86.8% (A)	23.3	20.3
2	公の施設の効用発揮	75.0% (B)	20	15.0
3	適切な維持管理及び管理経費の縮減	89.5% (A)	20	17.9
4	団体の人員、資産その他の経営規模及び能力	88.5% (A)	23.3	20.7
5	その他施設の性質または目的に応じた基準	88.9% (A)	13.3	11.9
合計			100	85.8

※得点率・評価配点・評価点については、原則として、小数点第2位を四捨五入しているため、端数の関係上、評価配点の合計及び評価点の算定結果等が表上の計算と整合しない場合がある。

総合評価	A
------	---

## 【モニタリング内容の総括】

当該センターにおいては、利用者の満足度向上に取り組むとともに、職員の資質向上や障がい特性の理解を深める研修を実施した。

また、障がい者や障がいへの理解啓発をはじめ、地域との連携を図りながら適正な管理運営及びサービス提供が行われている。

## <参考>

### ■ 評価基準表（得点率で判断）

S（90%以上）	業務推進に必要とする水準を満たすだけでなく、より高い水準での施設の管理運営が行われ、積極的な創意工夫や改善活動を主体的に行っている
A（80%以上 90%未満）	業務推進に必要とする水準を満たしていると判断できる
B（60%以上 80%未満）	業務推進に必要とする水準を十分に満たしていないと思われる
C（60%未満）	業務推進が不十分で、今後支障をきたす可能性があり、改善の検討が必要と思われる

### ■ 「総合評価」の評価基準

評価の視点ごとの得点率及び評価配点をもとに評価点を算出し、上記の評価基準表により評価を行う。

ただし、総合評価がSまたはAとなるためには、評価基準表に定める得点率の基準（S：90%以上、A：80%以上）を満たした上で、以下の要件も満たす必要がある。

#### 総合評価がSとなる要件

5つの評価の視点の評価において、Sが3つ以上であること。

#### 総合評価がAとなる要件

5つの評価の視点の評価において、SまたはAが3つ以上であり、かつ、Cがないこと。